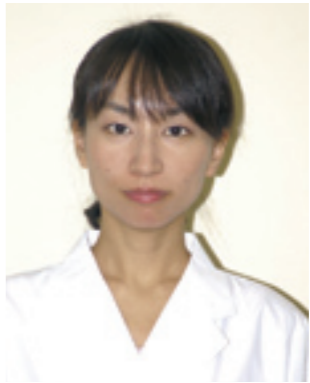


安全で痛みの少ない。矯正歯科治療の実現を目指して



臨床と研究の両立 いろいろな分野とコラボ

えて、かんぽの宿で一泊の忘年会。ここでは新入りの1年生はそれぞれ必ず何らかのパフォーマンスを披露しなければなりません。レディース会という、ちよっとおしゃれなお店に女の医局員ばかりで食事に行って、レディーストークをする会もあります。また今年の体育の日には、初の医局旅行で淡路島へ。みんなで卓球やバドミントン・テニス・バレーボールなどをして体を動かしました。

遊びも勉強も充実 活気ある人気講座

矯正学講座は田中栄二(教授)先生を中心に准教授1名、助教6名、医員1名、大学院生12名、社会人大学院・研修登録医など十数名が所属していて、来年も6名の大学院生が入局予定という人気講座のひとつです。

医局員たちはみんなイベント好きで、田中先生の誕生会には医局員の手作りケーキが準備されました。春には「田中杯」なるボウリング大会。夏には海やビアガーデン。年末には研究室の大掃除を終



せん。教室OBの先生を交えてのいろいろな講演会・勉強会、口腔外科や形成外科との合同カンファレンス、毎週の医局セミナー・大学院セミナー・症例検討会、と勉強に関しても充実しています。また学部の4・5・6年で歯科矯正学を勉強するので、学生との関わりも多い研究室です。医局員たちは勉強熱心で、研究室が夜遅くまで開いていることはちょっとした有名な話です。

しかし遊んでばかりではありません。教室OBの先生を交えてのいろいろな講演会・勉強会、口腔外科や形成外科との合同カンファレンス、毎週の医局セミナー・大学院セミナー・症例検討会、と勉強に関しても充実しています。また学部の4・5・6年で歯科矯正学を勉強するので、学生との関わりも多い研究室です。医局員たちは勉強熱心で、研究室が夜遅くまで開いていることはちょっとした有名な話です。

矯正科は臨床講座ですが、医局員は全員、外来診療を行いながら、何らかの研究を進めています。

- 1..低出力超音波による歯根吸収抑制効果の検討
- 2..顎顔面領域の先天異常に対する病態解析
- 3..メカニカルストレスによる細胞応答の解明
- 4..筋形成の分子生物学的、病態生理学的検索

様々な臨床研究を推進するとともに、研究部内外の組織・機関と積極的に連携し、顎顔面領域の先天異常や顎変形症の病態解明および治療法の開発、あるいは医学や工学の分野にもおよび基礎研究を行っています。「田中先生はとて

も顔が広く、そのおかげで様々な分野の人たちと一緒に研究を進めることができます」と語る大浦さんは、徳島大学歯学部卒業後、1年間の研修医生活を経て、矯正科に入局。現在は外来診療を行いながら、これまでも矯正科の先輩たちがお世話になった口腔分子病態学講座にて、関節リウマチに代表される自己免疫疾患の病態解明についての研究をしています。

「初めのころは臨床にも研究にも時間がかかり、本当に大変でした。でも、だんだん自分で計画を立てられるようになってくると、今度はやりたいことがたくさんになってきて、時間が足りなくなりました。」

大浦さんは、「矯正治療は、1期治療(成長のある時期で、アゴの骨の成長と適切な永久歯への生え換わりを誘導するためのアプローチをする期間)とII期治療(成長終了後、個々の歯の排列にて治療アプローチする期間)に分かれます。私は、学部5年生で始まった実習や、6年時の臨床実習を通じて、治療後に大きな変化が見られる1期治療に特に興味を持ち、矯正学をもっと勉強したいと思いました。矯正治療の終了は成長が終了するまでなので、1期治療から担当させてもらっている患者さんとは長い付き合いになります。そのため、咬み合わせが良くなると本当に嬉しく、患者さんがかみ合わせの変化を喜んでくれるときが、一番やりがいを感じます」

と、実際の治療模型を並べて熱く語ってくれました。

特に子供の場合は顎の成長にも影響する歯並び。器具を使ってアゴの幅を広げたり、歯を移動させたその効果はすばらしいものです。しかし、歯に移動力をかけるときの痛みや装着装着中の不快感を改善すること、矯正治療期間のさらなる短縮など、まだまだ矯正

治療には改善余地があるようです。

これからも田中教室では、安全で痛みの少ない理想的な矯正治療の実現を目指していてもいいです。

「最後に、学内でポスターを目にした方もいらっしゃるかもしれませんが、現在矯正科では、徳島大学の学生及び職員を対象に歯並び無料相談を実施中です！□元で顔全体の印象も大きく変わってきます。もし歯並びのことで気になることがあれば、お気軽に矯正科まで相談に来てみて下さい！」



歯並び無料相談連絡先:



徳島大学病院 矯正歯科

担当: 藤原、木内

tel: 088-633-7357(直通)、5291(内線)

E-mail: shinji@dent.tokushima-u.ac.jp

